



編集員 N・K
著作者
黒崎一生

地の書

イラストレーター黒崎一生の人生を描く独特な書籍です

人生に感じたこと それは絵や字に心理が写ると言われている

恐怖や不安の体験が強ければ ネガティブな画ができる
狂気の画も芸術である

幸せや良い経験は 幸せの形が描かれる
絵とは人の心理であり 芸術である

経験はカタチを生み 形は心理を写す
性格や個性 思考や想像を写し出される
意図的に描くのは人間の持つ想像力の力である

とくしゅめいげん
しよもつ
特殊名言の書物

#オリジナル言語含む

この書では

黒崎一生の選別し描き選んだ

漢字の画 漢字の画に合う言葉

や文章を独自で想像して選んだ

特殊名言集になっっています

漢字画↓漢字に合う言葉や文章↓

文章の意味解説になっっています

さっから見ただけならば幸いです



《地道》じみち

求めすぎず
地道のみちへと
求め行け

求めすぎることは いいことではなく
少しずつ求めて
地味に生きることが大事と言う意味



《地道》 ちどう

地面動かば 己先行け
じめんどう かの 己 先行け
おのれさきゆ

地面が動いたなら
己が誰より先に動けと言おう意味



《地階》ちかい

始まりはじの地ちは地下ちかなり

上がるあは成長せいちようの階かい

形や状況は違えど
始まりはみんな同じで
成長の階段を上がり
進化すると言う意味



《地核》ちかく

己おのの力はちから

己おののため^にあり

自分の力は 自分が生きるため^にあると
言う意味



《地変》ちへん

地ち変かわれば
新あらたな道みち

今居る環境や状況を変える
には 新たな土地 場所
に行く方が 新しい人生がはじ
めれると言う意味



《地龍》
ちりゆう

地面じめんから

舞まい上あがる

龍りゆうと化かせ

普通の日常を歩く毎日から
飛躍的な活躍をして
人生を一気に変えるという意味



《地戦》
ちせん

どの地も
戦い抜く地

ち
たたか
ぬ
ち

どんな場所に居ても
生きるために私たちは
戦うと言う意味

地点

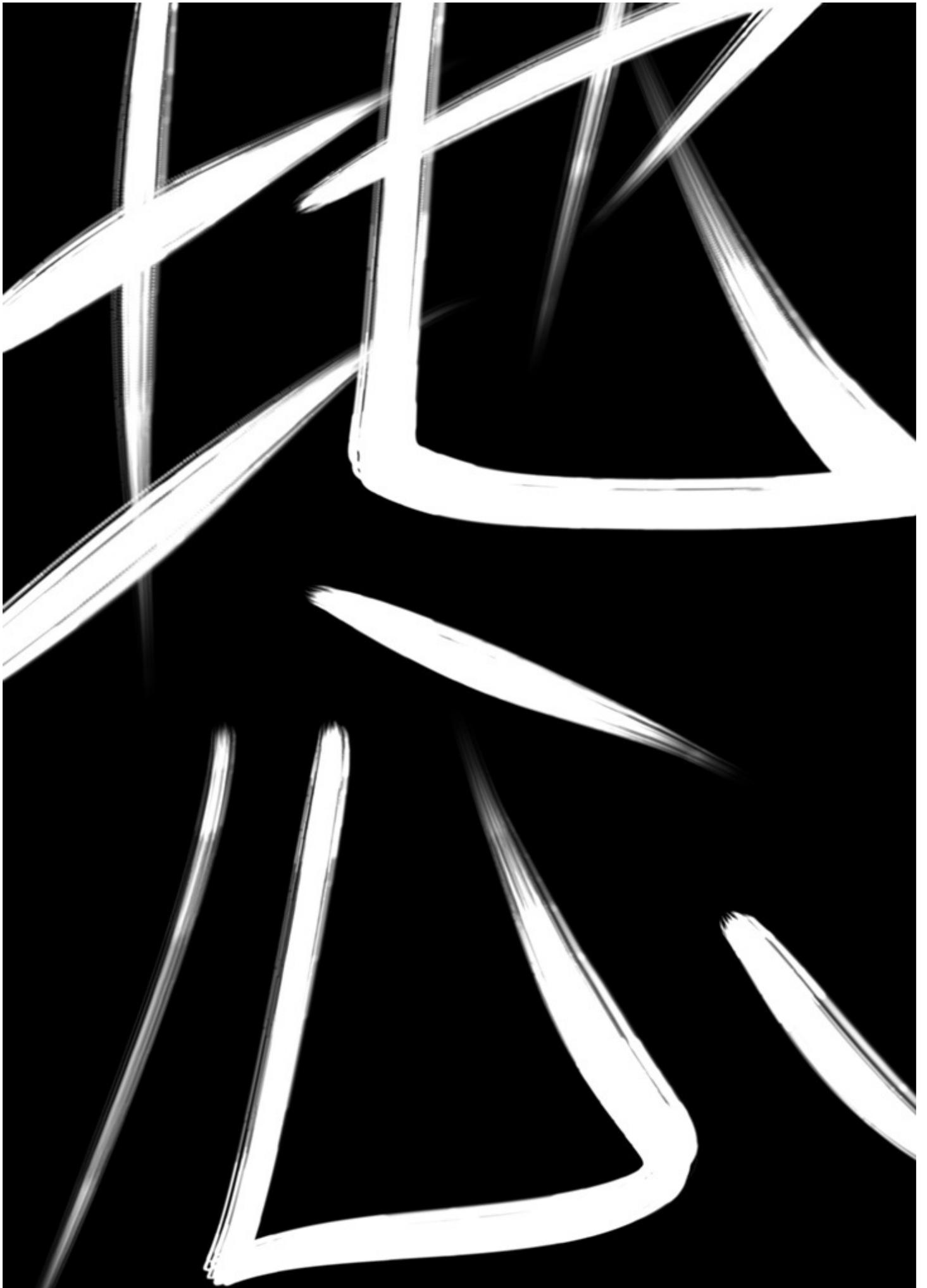


《地点》ちてん

目的もくてきの地ちあれば

向むかう地点ちてんは一ひとつ

目的さえ決まっていれば
迷わずに進めると言う意味



《地心》

ちしん

地球ちきゅうの中心ちゅうしんに我われあり

我われの中心ちゅうしんに心こころあり

世界に自分が生きていて
人の中には情こころと言う強い感情がある
と言う意味



《地獄》

悪行は地獄

善行は天国

行いの良し悪しは己の中に

人の行動で やってよいことと やってはいけないことは その人の文化や 育てられた環境が影響していて 考えの良し 悪しはその人本人の思考であると言おう意味

じんせい かんねん
人生観念の書物
しよもつ

この書では

黒崎一生が 人生経験で感じ

た事や

本人の人生談を少し含まれた
章です

少しでも心に響きただけ
ば幸いです

こんにちは

私は黒崎一生(くろさき いっしょう)と申します

私が幼き頃から 夢見ていた イラストレーター
で有名になる夢を抱きながら

デザインの専門学校を卒業する前の話を中心に
書きます

今思う事 それは経験が物語る 体験の記憶

一人一人生き方が違います

生きていて感じたこと 抱いた事を簡潔に書きま
した どうぞパラパラと見て下さい
よろしくお願いします

誰の子でもない

私は誰の子でもない

本当の親を知らずに育ちました

だからと 私は別に特別ではないのです
世界に比べれば 私は幸運だと思います

生きていくことが

私たちの褒美である

知らない親に

本当の親から離れた私
三才頃
知らない親に育てられ
私は育ちました

母の優しさと 厳しさ
父の冷たさと 厳しさ

本当の子ではない私を
後 両親は態度で示しました

全てを失っても

己だけは失うな

人生一人一人

人の人生も一人一人違います

15歳で旅立った私は
たくさんののを知りました

形 状況は違えど
誰しもが現実で戦っていました

どんな逆境も

諦めなければ

その先に光あり

終わり

お読みいただき 見ていただき
ありがとうございました

終

天の書

地の書と同時公開書

天の書

《特殊名言の書物》と
《人生観念の書物》を
公開しています

黒崎一生の独特でシンプル
な書籍をどうぞご覧ください

個人差もありますが
少しでも心に響く作品を提供
していますので
広い心でお読み頂ければ
幸いです 《天の書》も
よろしくお願ひします